

經濟觀光部

(1) 経済観光部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 直近の国の景気動向は、内閣府の『月例経済報告(2017年12月)』によると、「景気は、緩やかな回復基調が続いている。」「先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」とされています。また、同じく内閣府の『地域経済動向(2017年11月)』では、南関東地域について「個人消費は持ち直しの動きがみられる。」「雇用情勢は着実に改善している。」等の報告がされています。
- 市を取り巻く社会経済状況を見てみると、長年「商都・町田」と呼ばれ、小売業を始めとする商業の集積を中心に発展を遂げてきましたが、近年は近隣自治体との競争激化等の要因から、強みと見られていた商業にかけりが見え始めており、さらには、人口減少による消費市場の縮小も推測されます。また、ICT技術の産業分野への急速な普及や、消費者の価値観の変化などから、消費・流通構造が大きく変化しています。
- 商工業分野では、個人商店や商店街からの個人消費の回復をさらに後押しする支援、ものづくり事業者が継続して操業できる環境整備や、付加価値を向上させるための各種施策を実施し、活発な消費・事業活動が行われていることが求められています。
- 観光分野では、まちの活力の維持・向上のため、来訪者と地域住民の交流拡大や、「観光」による消費拡大を図っていく必要があります。そのため、地域と一体となった観光まちづくりの推進、地域資源の魅力向上、観光客受入環境の整備などが求められています。
- 農業分野では、高齢化による担い手不足や宅地化等による農地の減少が続いています。また、安全で安心な農産物に対する消費者意識の高まりから、農産物そのものだけでなく、生産者や育成過程などに関心が高まっています。
- 北部丘陵では、農業者の高齢化や後継者不足により、農地や山林を保全する担い手が不足しています。そのため、耕作できない農地や手入れの行き届かない山林が増加し、長年に渡って引き継がれてきた里山環境が損なわれています。

◆予算編成の考え方

- 「町田市5カ年計画17-21」に基づき、以下に掲げる政策を重点的に推進します。
 - 1 市内の商業拠点の魅力向上や商店街の活性化
 - 2 ものづくり事業者の経営支援、独自性のある技術製品の販路拡大や開発の支援
 - 3 新たに事業を始める事業者への支援や企業立地の促進
 - 4 地域の魅力の向上、その魅力を活かした観光まちづくりの推進
 - 5 農業経営の支援、農にふれあう場や機会づくり
 - 6 市内に残された貴重な農やみどりを将来に引き継ぐための里山環境の保全と活用による活性化



◆予算編成で重視した取組

- 1 商店街の活性化を支援します。
 - (1)商店街のイベント及び施設整備の支援
 - (2)商店会が抱える課題解決の支援
(商工業振興対策費 産業観光課 358ページ)
- 2 ものづくり事業者への支援を充実します。
 - (1)知的財産権取得、産業見本市出展に対する補助制度の拡充
 - (2)ものづくり企業の操業環境改善を図る取り組みを支援
 - (3)トライアル発注認定制度の実施
(商工業振興対策費 産業観光課 358ページ)
- 3 起業・創業の支援、企業の立地を促進します。
 - (1)町田新産業創造センター・町田商工会議所などと連携した創業支援の実施
 - (2)市内に事業所を立地した企業等に対する奨励金の交付
(商工業振興対策費 産業観光課 358ページ)
- 4 中心市街地活性化を推進します。
 - (1)にぎわい空間として町田シバヒロの活用
(中心市街地活性化事業費 産業観光課 362ページ)
- 5 観光まちづくりを推進します。
 - (1)観光まちづくりの基礎となる数値データの収集
 - (2)町田市観光コンベンション協会と連携した観光まちづくりの実施
 - (3)町田薬師池公園四季彩の杜ブランドマネジメントの推進
(観光事業費 産業観光課 363ページ)
- 6 農業経営基盤強化を促進します。
 - (1)認定農業者、認定新規就農者の支援
 - (2)農業研修事業の実施
 - (3)農地あっせん事業の実施
(農業振興費 農業振興課 354ページ)
(都市農業対策費 農業振興課 356ページ)
- 7 地産地消を推進します。
 - (1)町田産農産物のPR
 - (2)学校給食食材供給事業の実施
(農業振興費 農業振興課 354ページ)
- 8 「町田市北部丘陵活性化計画アクションプラン」の重点事業を推進します。
 - (1)「(仮称)北部丘陵まちづくり推進ネットワーク」構築支援及び山林活用支援等
(里山環境保全活用促進費 北部丘陵整備課 357ページ)
- 9 北部丘陵の里山環境を回復・保全します。
 - (1)里山環境の維持保全
(里山環境保全活用促進費 北部丘陵整備課 357ページ)



(2) 2018年度 経済観光部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款 項 目	2018年度	2017年度	比較	事業名
5 労働費				
1 労働諸費				
1 労働諸費	22,100	22,086	14	労働対策費 勤労者福利厚生費
6 農林費				
1 農業費				
2 農業費	95,175	142,185	△ 47,010	農業振興費 ふれあい農業推進費 都市農業対策費 畜産振興費 里山環境保全活用促進費
7 商工費				
1 商工費				
1 商工業振興費	711,867	625,441	86,426	商工業振興対策費 金融対策費 町田ターミナルプラザ費 プラザ町田費 中心市街地活性化事業費 駐車場運営費
2 観光振興費	87,006	94,794	△ 7,788	観光事業費 小野路宿里山交流館費
合 計	916,148	884,506	31,642	

※職員人件費は除いています。

経済観光部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	916,148	0	53,512	0	178,472	684,164
2017年度	884,506	0	81,427	0	172,857	630,222
比較	31,642	0	△ 27,915	0	5,615	53,942

(3) 事業別支出科目一覽

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
5	1	1	労働諸費		22,100
			02 労働対策費	産業観光課	100
			技能功労等表彰負担金		100
			03 勤労者福利厚生費	産業観光課	22,000
			一般財団法人町田市勤労者福祉サービスセンター補助金		22,000
6	1	2	農業費		95,175
			02 農業振興費	農業振興課	29,721
			委員謝礼		124
			講師謝礼		54
			奨励金・報償金		555
			普通旅費		110
			消耗品費		1,504
			印刷製本費		35
			賄材料費		5
			作成委託料		900
			製作委託料		800
			駆除・消毒委託料		2,145
			原材料費		79
			研修負担金		12
			学校給食食材供給事業補助金		2,275
			堆肥流通促進事業補助金		555
			農業体験・交流事業補助金		100
			土地改良事業団体連合会負担金		20
			特定農産物生産出荷事業補助金		600
			農業改良普及事業協議会負担金		62
			農業経営基盤強化資金利子助成金		12
			農業振興事業補助金		6,388
			遊休農地再生事業補助金		4,386
			農業次世代人材投資資金交付金		9,000
			03 ふれあい農業推進費	農業振興課	26,651
			消耗品費		42
			光熱水費		168
			施設修繕料		100
			施設等管理委託料		13,758
			機器等保守点検委託料		174
			整備委託料		354
			収集・処分等委託料		46
			改修工事費		918
			景観作物栽培負担金		7,291
			農業祭負担金		3,800
			04 都市農業対策費	農業振興課	6,621
			消耗品費		54
			光熱水費		106
			施設修繕料		1,121
			施設等管理委託料		3,811
			機器等保守点検委託料		248
			清掃委託料		842
			剪定・除草委託料		39
			援農ボランティア育成事業補助金		400

款	項	目	事業名	所屬名	金額(千円)
			05 畜産振興費	農業振興課	650
			畜産衛生事業補助金		650
			06 里山環境保全活用促進費	北部丘陵整備課	31,532
			委員謝礼		295
			講師謝礼		400
			燃料費		12
			光熱水費		174
			施設修繕料		352
			備品修繕料		11
			事業・業務委託料		10,000
			施設等管理委託料		13,382
			機器等保守点検委託料		500
			測量委託料		2,141
			収集・処分等委託料		399
			清掃委託料		2,523
			駆除・消毒委託料		30
			建物借上料		1,080
			用地借上料		92
			原材料費		120
			灌水用水負担金		21
7	1	1	商工業振興費		711,867
			02 商工業振興対策費	産業観光課	149,491
			委員謝礼		774
			講師謝礼		2,400
			普通旅費		135
			消耗品費		60
			施設修繕料		3,020
			事業・業務委託料		6,415
			事務処理等委託料		7,800
			計画策定委託料		8,086
			研修・講座等委託料		216
			システム保守点検委託料		303
			機器等保守点検委託料		984
			作成委託料		522
			設営委託料		436
			会場借上料		303
			産業見本市出展補助金		3,920
			商店街街路灯LED化推進事業補助金		30
			商店街街路灯補助金		2,500
			新元氣を出せ商店街事業補助金		60,000
			町田商工会議所補助金		24,000
			特許・実用新案取得補助金		1,063
			企業等立地奨励事業奨励金		4,374
			販路拡大支援事業補助金		9,000
			産学官連携事業補助金		3,000
			商店街活性化支援事業補助金		6,400
			ものづくり企業立地継続補助金		3,750
			03 金融対策費	産業観光課	162,303
			印刷製本費		99
			事業・業務委託料		2,204

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			中小企業融資利子補助金		160,000
			04 町田ターミナルプラザ費	産業観光課	144,790
			消耗品費		858
			光熱水費		19,720
			施設修繕料		600
			備品修繕料		50
			事業・業務委託料		4,897
			イベント企画運営委託料		2,700
			備品等購入費		500
			町田ターミナル運営管理業務負担金		65,782
			町田ターミナル設備修繕負担金		49,682
			損害賠償金		1
			05 プラザ町田費	産業観光課	147,844
			消耗品費		200
			施設修繕料		5,874
			指定管理委託料		14,924
			施設等管理委託料		8,143
			備品借上料		1,087
			改修工事費		4,000
			備品等購入費		3,689
			施設修繕負担金		109,927
			06 中心市街地活性化事業費	産業観光課	41,438
			委員謝礼		168
			施設修繕料		2,100
			イベント企画運営委託料		12,000
			中心市街地活性化事業負担金		2,268
			中心市街地活性化推進協議会負担金		3,902
			にぎわい空間創出推進事業補助金		21,000
			07 駐車場運営費	産業観光課	66,001
			施設修繕料		1,000
			指定管理委託料		46,877
			用地借上料		12,798
			改修工事費		5,326
7	1	2	観光振興費		87,006
			02 観光事業費	産業観光課	65,737
			委員謝礼		151
			講師謝礼		54
			事業協力謝礼		580
			普通旅費		64
			特別旅費		56
			消耗品費		40
			インターネット通信費		122
			事業・業務委託料		5,530
			機器等保守点検委託料		951
			調査等委託料		3,291
			設置・撤去委託料		350
			施設使用料		46
			観光コンベンション協会補助金		42,000
			町田さくらまつり負担金		9,000
			日本フットパス協会負担金		50

経済観光部

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
			外国人観光客等受入環境整備補助金		2,132
			にぎわい創生地域イベント補助金		200
			日本観光振興協会負担金		120
			町田時代祭り補助金		1,000
	03	小野路宿里山交流館費		産業観光課	21,269
			指定管理委託料		20,400
			自動体外式除細動器借上料		29
			駐車場使用料		840

(4) 事業の説明

一般会計

		款 5	項 1	目 1	労働諸費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	22,100	0	0	0	0	22,100
2017年度	22,086	0	0	0	0	22,086

2 労働対策費 100 千円

担当 産業観光課 予算書 116 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	100

○事業の内容

職業人の技能・技術の研鑽を促進するとともに、市内事業所における従業員の定着促進を図ります。

○2018年度の取り組み

永く同一の職業に従事し、技能及び技術を有し後進の指導に努めている技術者の功績をたたえ、表彰します(町田市・町田商工会議所共催事業)。

事業費

技能功労等表彰負担金 100千円



3 勤労者福利厚生費 22,000 千円

担当 産業観光課 予算書 116 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	22,000

○事業の内容

勤労者の福利厚生を支援します。

○2018年度の取り組み

市内中小企業に勤務する従業員を対象に一般財団法人町田市勤労者福祉サービスセンターが行う福利厚生事業を支援し、勤労者福祉の向上を図ります。

事業費

一般財団法人町田市勤労者福祉サービスセンター補助金 22,000千円

会員数(2018年1月1日現在):7,231人(926事業所)



一般会計		款 6	項 1	目 2	農業費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	95,175	0	17,321	0	3,286	74,568
2017年度	142,185	0	49,659	0	3,324	89,202

補充 2 農業振興費 29,721 千円

担当 農業振興課 予算書 117 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	13,721	0	779	15,221

○事業の内容

アライグマやイノシシ等の野生動物による農作物への被害を防ぐために、農作物鳥獣害防止対策事業を行います。

意欲的な農業者等が遊休農地を借りて、農地を有効利用する取り組みを後押しするため、農地を整備する際に必要な経費に対して、遊休農地再生事業補助金を交付します。

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して給付金を支給します。

○2018年度の取り組み

増え続ける鳥獣害を防ぐ対策として、農作物鳥獣害防止対策事業で新たに電気柵を購入し、農業者へ貸し出しを行うことで、効果を検証します。

主な事業費	駆除・消毒委託料(有害鳥獣駆除)	2,145千円
	遊休農地再生事業補助金	4,386千円
	農業次世代人材投資資金交付金	9,000千円



補助事業で再生された農地

債務負担行為 農業経営基盤強化資金利子助成金
(2002～2022年度債務負担行為事業 貸付残高の年利0.25%以内)

主な特定財源	農作物獣害防止対策事業費補助金(都1/2)	1,772千円
	ストップ遊休農地再生事業費補助金(都1/2、2/3)	2,924千円
	農業次世代人材投資事業費補助金(都10/10)	9,000千円

3 ふれあい農業推進費

26,651 千円

担当 農業振興課

予算書 117 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	2,507	24,144

○事業の内容

市民と農のふれあいの場を提供するため、農業祭の開催やふるさと農具館、七国山ファーマーズセンター、市民農園(3園)を運営します。

さらに農の景観を楽しんでもらえるよう、また七国山風致地区の農業振興及び景観の調和と保全を図るため、地元の農家組合と協定を結び景観作物(そば、なたね、ひまわり)の栽培を行います。

○2018年度の取り組み

ふるさと農具館では、農業の歴史及び農家の生活様式を紹介や、七国山で栽培した菜種で油搾りを実演します。

七国山ファーマーズセンターでは、市民の農とのふれあいの場および地域交流の場を提供します。

忠生市民農園では、新規利用者が利用を始めます。三輪緑山市民農園と金森市民農園は利用者が3年目の最終年を迎え、来年度に向けた整備をします。

主な事業費	施設等管理委託料	13,758千円
	(ふるさと農具館管理)	6,462千円)
	(ファーマーズセンター管理)	4,511千円)
	(市民農園管理)	2,785千円)
	景観作物栽培負担金	7,291千円



七国山周辺の菜の花畑

特定財源	市民農園使用料	2,507千円
------	---------	---------

4 都市農業対策費

6,621 千円

担当 農業振興課

予算書 117 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	600	0	0	6,021

○事業の内容

農業の課題である高齢化等による担い手不足を解消するため、農業研修事業では、援農ボランティアや新たに農業経営を目指す方など「自ら耕作できる技術を持った人材」の育成を目的に、2年間の農業研修を行います。2011年度から毎年10人程度の人材を輩出し、新たな担い手や援農ボランティアとして活躍しています。

○2018年度の取り組み

農業研修事業では、研修カリキュラムの見直しを行い、研修内容を充実させるため、圃場アドバイザーを増員します。
老朽化した農業研修所周辺の柵を修繕します。

主な事業費 施設等管理委託料(研修農場管理運営) 3,811千円
施設修繕料(柵修繕料、緊急修繕料) 1,121千円

特定財源 地域農政推進事業費補助金(都1/2) 600千円



農業研修農場



研修圃場市民向け収穫体験

5 畜産振興費

650 千円

担当 農業振興課

予算書 117 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	650

○事業の内容

畜産農家の良好な畜産環境や、経営の支援を行います。

○2018年度の取り組み

畜舎衛生管理に要する消耗品の購入や、予防接種に要する費用の補助を行います。

事業費

畜産衛生事業補助金 650千円



乳牛の品評会審査(畜産共進会)

6 里山環境保全活用促進費

31,532 千円

担当 北部丘陵整備課

予算書

118 ページ

財源内訳

国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
0	3,000	0	0	28,532

○事業の内容

町田市北部丘陵活性化計画に基づき、「人と人が育む、美しく、いきいきとした町田ならではの里山」の実現に向けて様々な取り組みを推進し、地域の人々が誇りを持ち、多くの人が魅力を感じる活力ある地域を目指します。

そのため、「町田市北部丘陵活性化計画アクションプラン」を推進し、里山環境保全活動に取り組む人や、地域住民等の多様な担い手によって里山環境の回復、保全を図ります。さらに、手入れの行き届いた里山環境を観光資源として活用することにより来訪者を呼び込みます。

また、地域の営農環境の向上や農地の利用を促進するため、農地あっせん事業での活用を進め、里山環境の維持保全整備等を実施します。

○2018年度の取り組み

「町田市北部丘陵活性化計画アクションプラン」の重点事業「(仮称)北部丘陵まちづくり推進ネットワークの構築」他、重点事業・推進事業の推進を図ります。

引き続き、里山環境の維持保全整備等を実施します。

主な事業費	事業・業務委託料	10,000千円
	(北部丘陵活性化計画推進	1,000千円)
	・事業箇所 北部丘陵地域	
	(里山環境整備事業	7,000千円)
	・対象面積 奈良ばい谷戸:約2.6ha 鶴見川源流域保水の森:約3.2ha	
	(里山環境維持保全協働事業	2,000千円)
	・対象面積 奈良ばい谷戸:約18ha 鶴見川源流域保水の森:約41ha	
特定財源	環境政策推進区市町村補助金(都1/2)	3,000千円

里山環境整備



田んぼの再生を行い里山環境の回復、保全を図っています。

山林活用



山林の活用を図ることで、さらなる里山環境の維持保全を進めます。

一般会計		款 7	項 1	目 1	商工業振興費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	711,867	0	36,191	0	173,808	501,868
2017年度	625,441	0	31,768	0	164,367	429,306

拡充 2 商工業振興対策費 149,491 千円

担当 産業観光課 予算書 119 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	36,191	0	832	112,468

○事業の内容

市内産業の持続的な発展を目指し、町田市産業振興基本条例に基づいた各事業に取り組みます。

○2018年度の取り組み

- ・町田新産業創造センター、町田商工会議所と連携し、「町田創業プロジェクト」を始めとした起業・創業支援を実施します。
- ・市内に事業所を増設した企業に対する奨励金を交付します。また、新たに市内に立地する企業等の誘致活動を進めます。
- ・市内ものづくり企業の操業環境改善の取り組みに対する支援を開始します。
- ・市内の大部分を占める小規模事業者に対する、知的財産権取得、産業見本市出展に係る支援を充実させ事業者の付加価値向上、販路拡大につなげます。
- ・市民や来街者にとって便利で魅力的な商店街づくりのために、各商店会が主催するイベントや施設整備などを支援します。
- ・商店会に各分野の専門家を派遣し、商店会が抱える課題解決を支援します。
- ・次期産業振興計画である「(仮称)町田市産業振興計画19-28」を策定します。

主な事業費	新元気を出せ商店街事業補助金	60,000千円
	町田商工会議所補助金	24,000千円
	販路拡大支援事業補助金	9,000千円
	計画策定委託料(次期産業振興計画)	8,086千円
	企業等立地奨励事業奨励金	4,374千円
	産業見本市出展補助金	3,920千円
	ものづくり企業立地継続補助金	3,750千円
	講師謝礼(商店会専門家派遣)	2,400千円



債務負担行為	企業等立地奨励事業奨励金	
	(2017~2019年度債務負担行為事業 総事業費 7,467千円)	
企業等立地奨励事業奨励金その2		
	(2018~2020年度債務負担行為事業 総事業費 3,555千円)	

主な特定財源	新元気を出せ商店街事業費補助金(都1/2)	30,000千円
	ものづくり企業立地継続事業費補助金(都2/3)	2,500千円
	産業集積活性化事業費補助金(都1/2)	2,491千円
	商店街ステップアップ応援事業費補助金(都1/2)	1,200千円

3 金融対策費

162,303 千円

担当 産業観光課

予算書 119 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	162,303

○事業の内容

市内中小事業者の経営安定化・事業成長を目指し、金融支援(利子助成)を行います。

○2018年度の取り組み

2017年7月に町田市中小企業融資制度を改正しましたが、引き続き市内中小事業者や取扱金融機関等の意見をいただきながら、事業者の資金調達ニーズに沿った制度を検討します。

主な事業費	中小企業融資利子補助金	160,000千円
	事業・業務委託料(利子補助等)	2,204千円

債務負担行為	中小企業融資利子補助金
	中小企業融資事業資金貸付に係る利子補給 (2012～2024年度債務負担行為事業 貸付残高の年利2.2%以内)
	中小企業融資事業資金貸付に係る利子補給その2 (2018～2025年度債務負担行為事業 貸付残高の年利1.95%以内)
	小規模事業者経営改善資金融資に係る利子助成 (2016～2020年度債務負担行為事業 利子助成交付決定に基づき交付する額)

4 町田ターミナルプラザ費

144,790 千円

担当 産業観光課

予算書 119 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	82,351	62,439

○事業の内容

町田ターミナルプラザは、町田市と民間が区分所有している建物であり、中心市街地の商業の振興及び交通の利便性の向上を図るために設置した施設です。1階は観光バスも乗り入れるバスターミナルとして、安全で便利な利用環境を提供します。2階は飲食店舗・市民広場として、買い物やイベントを楽しめる賑わい空間づくりを行います。

○2018年度の取り組み

長期修繕計画に基づき、共同所有者とともに排水管更新工事やシャッター改修工事を実施します。また、市民広場の賑わい創出に向け、定期的に映画上映会「まちなかシネマ」を開催するほか、平日を中心に子どもがはだしで遊べる芝生広場「ちびヒロ」を開設します。

主な事業費

町田ターミナル運営管理業務負担金	65,782千円
町田ターミナル設備修繕負担金	49,682千円
(共同所有者との共有部分の修繕に係る費用)	
事業・業務委託料	4,897千円
(観光バス発車管理)	4,724千円)
(ふるさと納税返礼品発送)	173千円)
イベント企画運営委託料	
(まちなかシネマ)	2,700千円



町田ターミナルプラザ

主な特定財源

町田ターミナル駐車場用地貸付料	34,800千円
行政財産貸付料	28,368千円
光熱水費使用料	11,094千円
バスターミナル使用料	5,035千円

関連事業

ふるさと納税事業費(財務部財政課 110ページ参照)

5 プラザ町田費

147,844 千円

担当 産業観光課

予算書 119 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	24,624	123,220

○事業の内容

プラザ町田は、町田市と民間が区分所有している建物であり、5階から7階が町田市文化交流センターです。町田市文化交流センターは、ホールや会議室等を備え、会議をはじめ、イベントや発表会等にも幅広く利用される施設であり、市内外からより多くの集客を目指します。

○2018年度の取り組み

長期修繕計画に基づき、共同所有者とともに外壁改修工事やガス消火設備更新工事を実施します。また、経費及び環境負荷の削減に向けた取り組みとして、町田市文化交流センター6階ホールの照明をLED化する工事を実施します。

主な事業費

指定管理委託料(町田文化交流センター)	14,924千円
施設等管理委託料(プラザ町田)	8,143千円
施設修繕負担金 (共同所有者との共有部分の修繕に係る費用)	109,927千円
改修工事費	4,000千円

特定財源

普通財産貸付料	19,765千円
光熱水費使用料	1,839千円
プラザ町田共益費	3,020千円



プラザ町田

6 中心市街地活性化事業費

41,438 千円

担当 産業観光課

予算書 119 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	41,438

○事業の内容

『町田市中心市街地まちづくり計画「“夢”かなうまちへ』』に基づき、中心市街地に新たな賑わいを創出します。

具体的には、道路空間や町田シバヒロなどの公共空間をより一層利活用する取り組みを進めます。

○2018年度の取り組み

これまでに町田シバヒロで行ったイベント等について、賑わいの創出の観点から検証を行います。また、中心市街地活性化協議会と連携し、公共空間を利活用するための検討を行います。

主な事業費

にぎわい空間創出推進事業補助金	21,000千円
イベント企画運営委託料 (クリスマスイベント等)	12,000千円
中心市街地活性化推進協議会負担金	3,902千円
中心市街地活性化事業負担金	2,268千円



町田シバヒロ

7 駐車場運営費

66,001 千円

担当 産業観光課

予算書 120 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	66,001	0

○事業の内容

原町田一丁目駐車場は、中心市街地に買い物やイベント等で訪れた方に利用していただくための施設です。安全で、誰でも利用しやすい駐車場を目指します。

○2018年度の取り組み

現在の監視カメラは耐用年数を超過し、一部故障しているため、録画機能の付いた新しい監視カメラに交換する工事を実施します。

事業費

指定管理委託料(駐車場)	46,877千円
用地借上料(駐車場)	12,798千円
改修工事費	5,326千円
施設修繕料	1,000千円

特定財源

駐車場使用料	66,001千円
--------	----------



原町田一丁目駐車場

一般会計		款 7	項 1	目 2	観光振興費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	87,006	0	0	0	1,378	85,628
2017年度	94,794	0	0	0	5,166	89,628

2 観光事業費 65,737 千円

担当 産業観光課 予算書 120 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	1,323	64,414

○事業の内容

町田市観光まちづくり基本方針に基づき、市民にとっては地域に愛着を感じ住み続けたいくなるような、来訪者にとっては何度も訪れたいくなるようなまちを実現するため、町田さくらまつり等市内イベントの振興、町田市観光コンベンション協会が行う事業に対する支援、外国人観光客等の受入環境整備を行います。

○2018年度の取り組み

観光まちづくりの基礎となる、観光客数等実態調査を行います。
 町田薬師池公園四季彩の杜のブランドマネジメント(エリア全体のブランド形成や戦略的な情報発信)などを行います。
 外国人観光客等の受入環境を向上させるため、多言語版の観光ガイドマップを作成します。

主な事業費

観光コンベンション協会補助金	42,000千円
町田さくらまつり負担金	9,000千円
事業・業務委託料	5,530千円
(町田薬師池公園四季彩の杜ブランディング推進業務	5,000千円)
(シティセールス活動業務	530千円)
調査等委託料(観光客数等実態調査)	3,291千円
外国人観光客等受入環境整備補助金	2,132千円

特定財源

区市町村観光インフラ整備支援補助金	983千円
国際版画美術館駐車場管理負担金	340千円

関連事業

薬師池公園四季彩の杜事業費
 (都市づくり部公園緑地課 444ページ参照)



町田さくらまつり

3 小野路宿里山交流館費

21,269 千円

担当 産業観光課

予算書 120 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	55	21,214

○事業の内容

小野路宿里山交流館は小野路地域の歴史や文化、自然とふれあうことができる拠点施設として、また、里山散策時の休憩施設として、多くの方に利用されています。

また、地域の食材を使った食事の提供や、うどん作り教室、しいたけ植菌体験教室、野鳥観察会などの特色あるイベントを実施し、小野路地域の魅力を発信していきます。

○2018年度の取り組み

開館5周年を迎える2018年度は、スタッフによるおもてなしや小野路地域の情報提供・案内業務をより充実させ、来館者満足度を高める運営を引き続き実施します。また、お茶づくりや竹の子掘りなどの体験型イベントを積極的に実施し、小野路地域の魅力を発信しながら来館者数37,000人を目指します。

主な事業費

指定管理委託料(小野路宿里山交流館) 20,400千円

特定財源

行政財産貸付料 36千円

光熱水費使用料 19千円



小野路宿里山交流館